

税金がおトクで今にゆとり。年金が増えて老後にゆとり 「国民年金基金」をご存知ですか？

■国民年金基金とは

将来受け取る国民年金に上乗せする公的な個人年金です。公的な年金ですが、加入は任意です。老後の年金の増額と合わせて節税対策ができ、とてもお得です。

■国民年金基金に加入できる人

- 20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者の人。
- 60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している日本国内に住所がある人。

※国民年金の保険料の免除や納付猶予の承認を受けている人、農業者年金に加入している人は加入できません。平成26年4月からは、障害年金受給などで法定免除を受けている人も、引き続き保険料の納付を申し出た人は加入できるようになりました。

■国民年金基金のポイント

- 掛金は全額社会保険料控除となり節税になります。
- 基本は終身年金で遺族保障のタイプもあります。

- 将来、年金の支給開始年齢が変わることはありません。
- 掛金を納めた期間分の年金は将来必ず年金として受け取ることができ、掛け捨てになりません。
- 年金額が12万円以上になると年6回受け取れます。
- 年金を受けるときは公的年金等控除が受けられます。
- 掛金は途中で増額や減額、一時休止ができます。

■ご紹介キャンペーン実施中

国民年金基金に関心をお持ちのご家族やお知り合いの人をご紹介ください。新規加入された人とご紹介をいただいた人それぞれに3,000円分の商品券を進呈します。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

- フリーダイヤル ☎0120(65)4192
- 熊本県国民年金基金 ☎096(387)2220
- ホームページ <http://www.kumamotokikin.or.jp>

「保険料の後納制度」を開始します！

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで、将来の年金額を増やせる「後納制度」が、10月1日から3年間限りの特例として開始されました。

後納制度を利用するには申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

- 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570(011)050
- 熊本西年金事務所国民年金課 ☎096(355)3261



31歳で細川藩主齊護の伴読(藩主に寄り添い書物を読む役)に選ばれ、以後参勤交代ごとに藩主に従い、江戸と肥後を往復しています。35歳のときには藩主の後継である慶親の伴読となり、以後9年間にわたって教育にあたりましたが、1848(嘉永元)年、慶親は若くして亡くなります。藩村にとって慶親を失った悲しみは耐えられないもので、身も心も衰弱してしまつたと伝わっています。

翌年、病を克服した藩村は45歳で時習館の訓導教官に任命され、5年後には君主の講義役である侍講を兼務するまでになりました。



熊本市中央区京町にある木下塾跡

ました。同年熊本市内に私塾「木下塾」を開くと藩の内外で評判になり、20年間で藩村を慕って900人以上の門弟が集まつたのです。木下塾は、明治維新前後に各方面で活躍する優れた人材を多く輩出しています。

1863(文久3)年、藩村を高く評価していた幕府は、幕府の直轄校である江戸の昌平黉に教授として招きますが、藩村自身は、まだ藩公の恩に報いていないとして断ります。

礼儀正しく誠実で、情愛深かつた藩村は、1867(慶応3)年に63歳で亡くなりました。

木下藩村

木下藩村(犀澤)は、1805(文化2)年に戸崎の農家に生まれました。幼いころから向学心が強く、始めは細川藩侍医(藩主などの主治医)だった桑満伯順に、その後は藩校「時習館」で学びました。時習館は、全国でも指折りの藩校(主に武士のための公立学校)でしたが、その時習館においても特に成績優秀だった藩村は、22歳で苗字帯刀を許され、木下姓を名乗りました。

シリーズ 文教の偉人①

問い合わせ先 生涯学習課 ☎0968(25)7232

No.32

スポーツ推進委員だより

エンジョイスポーツ

問い合わせ先 菊池市スポーツ推進委員協議会広報部 ☎0968(25)7234

おんがレガッタ大会出場

5月30日・31日、福岡県遠賀町遠賀川漕艇場で開催されたおんがレガッタ大会に参加しました。今回も男女60チーム以上が参加し、全国レガッタ大会の遠賀町予選も同時に開催されており、レースに気合いが入っていました。



全力を出し切りました

新人研修に参加して

いよいよ夏本番の7月12日、県立総合体育館に県下各市町村より新任のスポーツ推進委員が集まり研修会が開催されました。本市からも新任9人が参加。熊本県のスポーツ推進計画、スポーツ推進委員の歴史、心構えなどを学び、午後からはニュースポーツ3種類の実技を各市町村の委員とチームを組み体験しました。



委員同士の親睦も深めました

さすがに体育館の中は暑く汗だくになりましたが、楽しい体験と交流ができました。いろいろなスポーツをさらに経験し、その楽しさを多くの人へ伝えて行きたいと思えます。

合同研修会

7月21日、普及部、研修部、女性部合同会議を開催し、いろいろなニュースポーツ(ガラッキー、キンボール、囲碁ボール)で汗を流しました。まずは推進委員がしっかりルールをマスターしなければと、みんな必死で頭と体を動かしていました。



楽しく真剣にルールを学びました

今後、毎月1回合同開催を計画しています。各地区の体育委員さんをはじめ、興味のある人は一緒に汗を流してみませんか。

ニュースポーツ紹介

ガラッキー
ダーマと呼ばれるボールを投げ合って行う陣取りゲームです。ダーマの弾みや転がり計算に入れ、狙った場所で止めなければなりません。ダーマの予想外の動きに笑いや

歓声が起こる愉快的なスポーツです。



ガラッキー

キンボール

アドバリンのように軽くて大きなボールを用意して、ヒット(打つ)、レシーブ(受け止める)を繰り返して点を競い合うスポーツです。



キンボール

囲碁ボール

グラウンドゴルフと五目並べを合わせたようなゲームです。いつでもどこでも場所を取らず、誰でも簡単に楽しむことができます。碁盤のような専用のマットを使用します。

委員のつばき

我が子にはこのスポーツをさせたい！と、親の皆さんは一度は思ったことがあるのではないのでしょうか。しかし、この「させたい」という時点で子どもの気持ちよりも、親の気持ちが強くなってしまっていますよね。



囲碁ボール

世界中の誰もが知っている有名なスポーツでも、ニュースポーツのような聞きなれないスポーツでも、子ども自身が楽しみを持って一生懸命取り組んでくれるなら、どんなスポーツでも素晴らしいものになるはずです。そのきっかけを導くことが親の役目なのかなと思います。

まずは体を動かす楽しさをニュースポーツで感じてもらえればと思います。……と、偉そうなことを言いましたが、心の底では僕がずっと続けているサッカーに取り組んでくれればと願っているのが本心であります(笑)

T・K